

平成 29 年度 事業報告書

1. 事業の概要

近年の農業情勢は、農業従事者の高齢化や農業算出額の減少等、農業生産基盤の弱体化が進むなど、多くの課題を抱えている。

こうした情勢の中、三原村農業公社も今年で 19 年目を終え、三原村農業の発展に寄与する事を目標に各事業に取り組んでいます。

基幹品目であるゆず栽培については、平成 29 年度新植 4.7ha を加えて村内栽培面積 51.4ha を達成しました。

農業公社独自でも合計 36.6ha に達し肥培管理に努めています。

ゆず商品の製造・販売活動については、平成 29 年 3 月から本格的にゆず果皮のトリミング作業を開始すると共に、ゆず皮を使用した「ゆず菓」の製造・販売を開始する事ができました。

また、平成 28 年度補正予算として、農水省が所管する「中山間地域所得向上支援事業」の承認を受け平成 29 年 3 月末に事業費で 150,000 千円の交付（全額繰越）を受けました。当該事業ではセキゼゆず園の農地整備を進め、平成 30 年 3 月末には約 4.7ha の新たなゆず園に新植する事が出来ました。

以下項目別に概要を報告します。

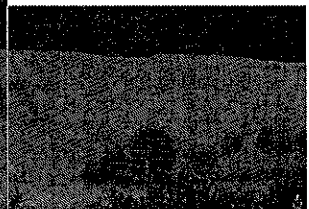
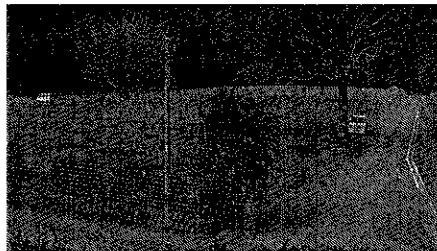
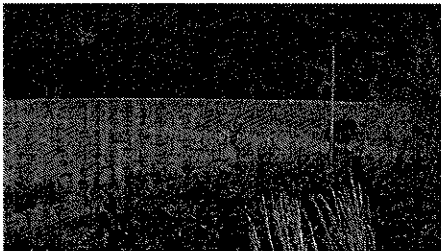
【公益事業】

1：栽培実証事業（農地集積）

・農地集積の推移

経営者	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
ゆず農家	1,477 a	1,477 a	1,477 a	1,477 a
農業公社	2,151 a	2,851 a	3,194 a	3,660 a
合計	3,628 a	4,328 a	4,671 a	5,137 a

・「セキゼ地区の新ゆず園」



2：栽培実証事業（研修生受入）

・研修生は現在 2 名で、新規就農者を加えると 3 名となります。

3：菜園リース

- ・トマト栽培施設事業については、安定的な雇用の確保と収益を上げる事ができました。

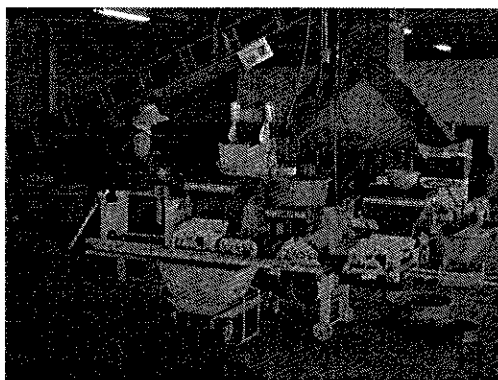
項目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	備考
リース料金	36,257 千円	36,257 千円	8,490 千円	

4：水稻播種

項目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	備考
利用者	100 人	103 人	101 人	
播種枚数	26,000 枚	30,000 枚	30,000 枚	

- ・水稻の播種センター利用について、平成 29 年度は延べ 101 名の方に利用頂き、約 30,000 枚の播種で（約 130ha/270ha=48%）の実績を上げることが出来ました。

「水稻の播種作業」



5：農作業受託

項目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	備考
利用者	31 人	34 人	31 人	

- ・農業機械利用事業・農作業受託事業について、平成 29 年度はブロッコリーを中心とした支援を行い、村内 14 名、村外 17 名の作業受託を行いました。



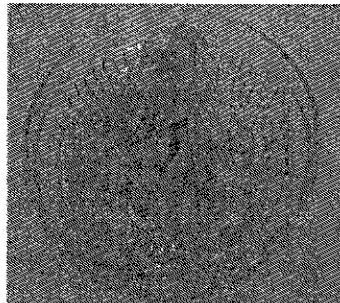
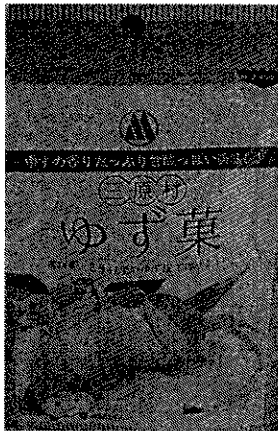
6：加工品販売

項目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	備考
ドリンク販売数	24,600 本	90,000 本	49,898 本	委託製造
ゆず菓	0 袋	0 袋	12,004 袋	自社製造

- ・ゆずドリンク「カート缶」の販売を推進しています。
☆三原村ご当地販売価格で、税込み 100 円（他 130 円）で提供中
- ・平成 29 年 5 月から新たなゆず商品の製造、販売を開始しました。
☆三原村産のゆず果皮を使用し、農業公社が自前の加工施設で製造中。
1 日に最大 2,000 袋の製造が可能です。
☆加工施設を有効に活用し、作業受託による周年雇用を実現しています。
☆三原村ご当地販売価格として、税込み 180（他 216 円）円で販売中です。

・商品ラインアップ

「新商品：ゆず菓」



「継続商品」



※新商品の「ゆず菓」は品質が高く好評で、売り上げが向上しています。

7：柚子青果販売

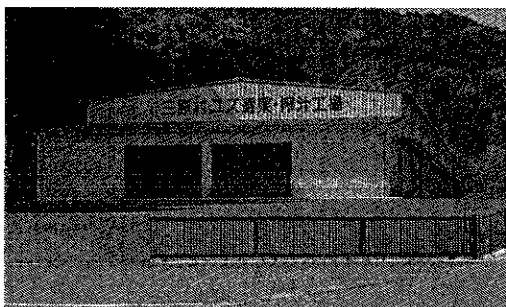
項目	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	備考
青果柚子販売金額	24,618 千円	7,790 千円	8,865 千円	
果汁、果皮販売額	0 千円	31,727 千円	30,438 千円	在庫含む
計	24,618 千円	39,517 千円	39,303 千円	

☆平成 28 年度から、搾汁施設で製造した「ゆず果汁」と「ゆず果皮」の販売を開始。

- ・自動選果機械は平成 28 年度から稼働しています。

「選果・搾汁・加工施設」

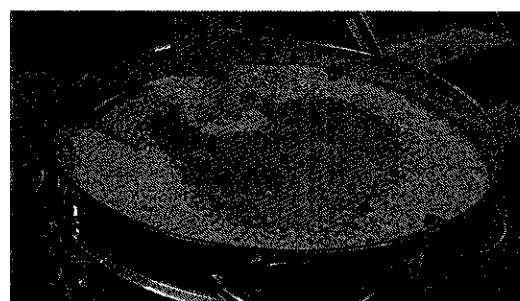
「選果機械」



※青果率が向上しました。(H27：14%⇒H28：20%⇒H29：26%以上)

- ・搾汁施設も平成 28 年度から稼働し、平成 29 年度も順調に稼働しました。

「搾汁状況」



※搾汁機械も平成 28 年度から稼働しました。

- ・加工施設も平成 29 年 3 月から稼働し、作業実績も向上しました。

「加工施設」



※6次産業化推進による、周年雇用の創出と付加価値向上が見込まれます。

2. 法人管理業務

1. 理事会・評議員会等の開催

項目	開催日	議案など
第1回理事会	平成29年5月17日	平成28年度事業報告について 平成28年度計算書類の承認(監査報告)について 平成28年度業務執行報告について 平成28年度資金調達及び施設投資見込みについて 評議員会の招集について
平成29年度定時評議員会	平成29年6月6日	平成28年度事業報告について 平成28年度計算書類の承認について 任期満了に伴う理事長及び監事の選任について 任期満了に伴う評議員の選任について
第2回理事会	平成29年6月12日	理事長、副理事長、業務執行理事の選任に関する件について
第3回理事会	平成29年10月18日	平成29年度上半期業務執行報告について 平成29年度上半期決算の件について
第4回理事会	平成30年3月9日	平成29年度活動報告について 平成30年度事業計画の承認について 平成30年度収支予算書の承認について 平成30年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件について 平成29年度収支見込みについて 雇用状況並びに労働契約の動きについて 就業規則の変更について

2. 公益財団職員の状況（平成30年3月31日現在）

区分	現場作業員	選果・加工員	販売担当	事務職員	合計	前年比
正職員	1名	1名		2名	4名	
臨時職員	18名	3名	2名		23名	+2名
パート雇用		7名			7名	
研修生	2名				2名	+1名
合計					36名	

3. 公益財団役員の状況

公益財団法人（平成30年3月31日現在）

役員	氏名
理事長	藤本 節雄
副理事長（理事）	高添 信行
業務執行理事（理事）	池上 和宏
理事	津野 寿雄
理事	岩崎 篤志
理事	大塚 昭
理事	宮崎 俊雄
監事	中西 房子
監事	眞鍋 清
評議員	斉藤 元紀
評議員	菊田 恵介
評議員	田野 正利
評議員	小神田 肇

注1：理事の任期は、平成31年定時評議員会終了まで

注2：監事・評議員の任期は、平成33年定時評議員会終了まで

平成29年度中の異動

- ・理事（平成29年6月6日）
 - 森本勝重理事 ⇒ 岩崎篤志理事
 - 矢野憲三理事 ⇒ 大塚昭理事
- ・監事（平成29年6月6日）
 - 武内可一監事 ⇒ 中西房子理事

付属明細書

1. 事業報告の内容を補足する重要な事項

- ・特になし